

私にとっては今回の会合は、実際にお目にかかってお話を伺うことで、
圧倒され、すさまじい刺激という形で、非常に有益なものとなりました。

1さんにとっては、メンバーへ活動方針、ビジョンを示すというのは
大いに達成できたと思います。

【第一回会合のまとめ】

(取り急ぎであまりまとまっていなかったり抜けていたりしているかも)

1.

- 2ちゃんねるの役割終了
(きっかけや土台形成にはよいが、限界がある) からリアルへの移行。
 - ・これからは有力な人々を引き入れ、信用を上げブランドをつくる。
(協力してもらった人にとっては宣伝にもなる。)
 - ・出版によってプロジェクトの「名刺」となる本をつくる。
(その表紙のデザインについて)
- プロジェクトの当面の具体的3本柱について。
その1つ1つが有意義であり、
かつプロジェクト自体の推進力としても力強いものであることが伝わりました。
- また、その先にある究極的なビジョンについて。
 - ・何百年後かに、世界は一つのプロジェクトに吸収され、
そのなかで様々な組織が動いているかも。
 - ・労働形態もより効率的・自発的なものになり、
今とは全く違ったものになっているかも。

2. 「原則」そのものについて

「実はどこにも見出せる」ことを確認できたこと。

(なんらかの関係性を持っているモノ同士は普遍的に『原則的』になる。 by 509氏)
まあコーヒーカップと受け皿の関係だってとても原則的ではありますよね。
最も表層に現れたものとしては。
ただし 509氏がこのセリフで一番言いたいのはそれだけではないでしょうけど。

次に「どんな場面でも見出して利用する段階」を目指すこと。

(「なぜ以前はこんなことがわからなかったんだろう」

と知っているように、今後もまた成長する可能性が大いにあること)

3. リアルな会合によって、私のほうで(勝手に)ものにしたこと

「リアルで行動を起こし、動いてゆくというのはこういうことである」

ということが、淡々としかし熱く語り続ける1さんを見ていて感じられ、
圧倒され、刺激となり今も続いています。

例えば実績ある人々にコンタクトを試み続けていることを説明なされ
(名刺も拝見し)、思わず驚いた私に1さんが何気なくおっしゃったことが、
私に原則スレの格言集のある一文をなんとなく思い出させました。
帰ってから見てみるとこれでした。

・どんなものでも道を切り開いていくのである、また、慣れるとそれは当たり前となる

さて、私の方としては、プロジェクトに加わる大きな理由として、

1. マクロ的に、
社会起業家ほか、世界に良い影響をもたらすものを広めようとする存在に
力を注ぐ。
2. ミクロ的に、
個々人が「原則」探求を通じて能力アップを目指していく方向に力を注ぐ。
3. だいたい、
そもそも間違っことはなにひとつ言ってないしw、「原則」はやはりある。
4. 歴史的大事業どころか、
これまでのいろいろな革命に続く最後の革命になる可能性が高い。

つまり、「そもそも、平凡なうえに年齢もそろそろいい歳な自分が
個人的に『原則』を究めるためだけにエネルギーを使い切ってしまうよりも
(そこそこは追求を続けるが)、実績ある人々、若い世代を引き入れて強力にして、
じゃんじゃん増殖させちゃうことこそが、真に『原則的』だろうと思ったから」
とも言えます。

1さんとは、原則的技量も知識の引き出しもまさに文字通り「格違い」であり、
はた目には私が「圧倒」されていたように見えたでしょう。

私もネットからの主要メンバーとして、
私ができることを考え実行してゆきたいと思います。
今のところは三本柱のうち、個人の探求を促すこと、
つまり.net 方面での活動強化でしょうが、リアルでも何かができればとも思います。
そのためにはもちろん個人的な原則的技量もアップしてゆきたいと思います。
それでは本日はこのへんで。